# (19) 日本国物种方 (JP) (12) 公開特許公報(A) (11)物幹出顧公開番号

# 特開平6-299863

(43)公開日 平成6年(1994)10月25日

(51) Int.CL <sup>5</sup>		撤別配号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
F02B	67/06	С	7541 -3G		
F01M	1/02	٨	6965-3C		
F16H	7/18	В	9241 — 3 J		

## 審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全 5 頁)

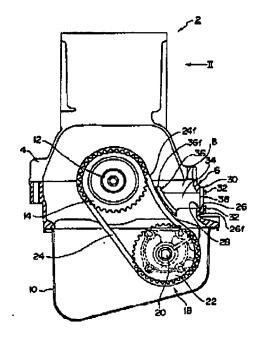
(21)出顯番号	待職平5-113784	(71)出顧人	00002082
(22) 出願日	平成5年(1993)4月16日	(72)発明者	静岡県浜松市高煤町300番地
		,,_,_	静岡県現松市高塔町300番地 スズキ株式 会社内
		(74)代理人	<b>弁理士 西部 養美</b>

## (54) 【発明の名称】 オイルポンプ駆動チェーンガイド

## (57)【要約】

【目的】 この発明の目的は、オイルボンブ駆動チェー ンガイドの組付性等を向上することにある。

【構成】 このため、この発明は、オイルボンプ駆動チ ェーンガイド (36) モクランクケース (6) の外部か ら着脱可能に設けている。



(2)

特層平6-299863

### 【特許財求の範囲】

【酵求項1】 エンジンのクランク軸の回転に運動してオイルボンブを駆動するオイルボンブ駆動チェーンの搭動を防止すべくクランクケースに設けられるオイルボンブ駆動チェーンガイドにおいて、このオイルボンブ駆動チェーンガイドを前記クランクケースの外部から着説可能に設けたことを特徴とするオイルボンブ駆動チェーンガイド。

【請求項2】 エンジンのクランク軸の回転に速動してオイルポンプを駆動するオイルポンプ駆動チェーンの揺動を防止すべくクランクケースに設けられるオイルポンプ駆動チェーンガイドにおいて、前距クランクケースの倒部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイルポンプ駆動チェーンガイドを前記クランクケース内に設置した後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を設けたことを特徴とするオイルボンプ駆動チェーンガイド。

【簡求項3】 エンジンのクランク軸の回転に運動してオイルボンプを駆動するオイルボンプ駆動チェーンの揺動を防止すべくクランクケースに殴けられるオイルボン 20 プ駆動チェーンガイドにおいて、前記クランクケースの関部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイルボンプ駆動チェーンガイドを前記クランクケース内に設置した後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を前記クランクケースの倒部に若脱可衡に殴け、このカバー体には前記オイルボンプ駆動チェーンガイドを一体的に設けたことを特徴とするオイルボンプ駆動チェーンガイド、

### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は、オイルボンプ駆動チェーンガイドに係り、特に銀付性等を向上し得るオイルボンプ駆動チェーンガイドに関する。

[0002]

【従来の技術】エンジンにおいては、オイルボンブを駆動するために、クランク軸の回転に速動してオイルボンブを駆動するオイルボンブ駆動チェーンが、クランク軸に取付けたクランクスプロケットとオイルボンプのオイルボンブ軸に取付けたボンブスプロケットとに巻掛けられている。

【0003】即ち、図3、4に示す如く、エンジン103は、シリンダプロック104の下部位にクランクケース106が取付けられ、このクランクケース106の下部位にオイルパン108が取付けられ、シリンダプロック104とクランクケース106間にはクランク輸110が軸支され、さらに、オイルパン108内にはクランクケース106の下部位に保持されたオイルポンプ112が配置されて構成されている。

【0004】クランク軸110には、図3に示す如く、 ペくクランクケースに設けられるオイルポンプ取動チェクランクケース106によって形成されたクランク富1 50 ーンガイドにおいて、前記クランクケースの関係にチェ

2

14内で、オイルボンブ駆動スプロケット116が取付けられている。また、オイルボンブ112のオイルボンプ約118には、ボンプスプロケット120が取付けられている。このオイルボンブ駆動スプロケット116とボンブスプロケット120とには、オイルボンブ駆動チェーン122が差掛けられている。

【0005】また、このオイルボンブ駆動チェーン122の揺動を防止するために、クランクケース106には、オイルボンブ駆動チェーンガイド124が、連結プラケット126を介してクランク室114内で取付具である取付ポルト128によって因設されている。

【0006】このオイルポンプ駆動チェーンガイド12 4は、オイルボンプ駆動チェーン122を載った後に、 鉄オイルポンプ駆動チェーン122の外表面を押え付け るように取付けられている。

【0007】また、このようなオイルボンブの構造としては、例えば、実関平2-130452号公報に関示されている。この公報に配載のものは、オイルボンブの回転駆動輸にはチェーンが巻掛けられるスプロケットを回転不可に係止する係止部を形成するとともに、スプロケットを設着する側の回転駆動輸の端部には回転駆動輸に係合し回動させる回動手段に対して係合可能な係合部を形成した構成である。

[0008]

【完明が解決しようとする無理】ところが、健衆、因3、4に示すようなオイルボンプ配動チエーンガイドの取付構造にあっては、オイルボンプ配動チェーンガイドがクランクケース内に取付けられるので、オイルボンプ駆動チェーンがイドを取付りると、オイルボンプ駆動チェーン及びオイルボンプ駆動スプロケット及びボンプスプロケットが邪魔となり、オイルボンプ駆動チェーンガイドの取付けが困難になるという不都合があった。

【0009】また、オイルボンブ駆動チェーンガイドをオイルボンブ駆動チェーンよりも先に傾付けてしまうと、オイルボンブ駆動チェーンに余裕がなくなって、同様に、オイルボンブ駆動チェーンガイドの担付性が低下するという不都合があった。

[0010]

「課題を解決するための手段」そこで、この発明は、上述の不都合を除去すべく、第1に、エンジンのクランク軸の回転に運動してオイルポンプを駆動するオイルポンプ駆動チェーンガイドにおいて、このオイルポンプ駆動チェーンガイドを前記クランクケースの外部から脅脱可能に設けたことを特徴とする。第2に、エンジンのクランク軸の回転に連動してオイルポンプを駆動するオイルポンプ駆動チェーンの揺動を防止すべくクランクケースに設けられるオイルポンプ駆動チェーンがメルジを駆動するオイルポンプを駆動するオイルポンプを駆動チェーンがメルンクケースに設けられるアクケースに対して、カロスクケースの経過をチェースがよりにより、カロスクケースに対して、カロスクケースに対した。カロスクケースに対して、カロスクケースの経過をチェースの経過をチェースの経過をチェースの経過をチェースの経過をチェースの経過を手ェースを表して、カロスクケースに対しない。カロスクケースに対して、カロスクケースに対して、カロスクケースに対して、カロスクケースに対して、カロスクケースの経過をチェースの経過を手ェースの発展を表しています。

(3)

特開平6-299863

ーンガイド出入口を設け、前記オイルボンプ駆動チェー ンガイドを前記クランクケース内に設置した後に前配チ ェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を設けたことを 特徴とする。第3に、エンジンのクランク軸の回転に連 助してオイルボンプを駆動するオイルボンプ駆動チェー ンの揺動を防止すべくクランクケースに設けられるオイ ルポンプ駆動チェーンガイドにおいて、前配クランクケ ・-スの何部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイル ポンプ駆動チェーンガイドを前記クランクケース内に設 体を前配クランクケースの側部に潜脱可能に設け、この カバー体には前記オイルポンプ駆動チェーンガイドを一 体的に設けたことを特徴とする。

#### [0011]

【作用】この発明の構成によれば、第1に、オイルボン プ駆動チェーンガイドをクランクケースの外部から希臘 するので、オイルボンプ駆動チェーンガイドの犂脱のた めにエンジンを分解する必要がなく、オイルボンブ駆動 チェーンガイドの組付性を向上させることができるとと させることができる。

【0012】第2に、クランクケースの側部のチェーン ガイド出入口からエンジンを分解することなく、オイル ボンプ駆動チェーンの伸び状態やオイルボンプ駆動チェ ーンガイドの摩託状態等を確認することができるととも に、カバー体によってチェーンガイド出入口を閉塞させ ることができる。

【0013】第3に、オイルポンプ駅助チェーンガイド をカバー体と一体的としたので、オイルボンプ駆動チェ ーンガイドをカバー体と一体に取扱うことができ、組付 30 性等をさらに向上させることができる。

## [0014]

【実施例】以下図面に基づいてこの発明の実施例を詳細 且つ具体的に説明する。図1、2は、この発明の実施例 を示すものである。図1、2において、2はエンジン、 4はシリンダプロック、6はクランクケース、8はクラ ンク章、10はオイルパンである。

【0015】シリンダプロック4とクランクケース6間 にはクランク帕12が帕支されている。このクランク帕 12の前面側端部には、クランク室8内でオイルボンブ 40 駆動スプロケット14が固定して取付けられているとと もに、クランクケース6の外方に突出してクランクブー リ16が固定して取付けられている。

[0016] また、クランクケース6の下部位には、オ イルパン10内に配置されたオイルボンブ18が固定し て取付けられている。

【0017】このオイルポンプ18のオイルポンプ軸2 0には、ポンプスプロケット22が固定して取付けられ ている。

【0018】前記オイルポンプ駆動スプロケット14と 50 【0029】また、クランクケース6の側部26のチェ

ポンプスプロケット22とには、オイルボンプ駆動チェ ーン24が巻掛けられている。

【0019】前船クランクケース6の倒部28には、図 1に栄す如く、チェーンガイド出入口28が形成されて

【0020】このチェーンガイド出入口18は、クラン クケース6の側部26の外面26fに着脱されるカパー 体30によって閉塞される。このカパー体30は、例え ば、4本の取付具である取付ポルト32、32、32、 置した後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカパー 10 32によってクランクケース6の側部26の外面26f に固定して取付けられる。

> 【0021】このカバー体30の内面の中央部位には、 ガイド支持ロッド84の一幅側が固着される。このガイ ド支持ロッド34の他増卸には、オイルポンプ駆動チエ ーンガイド36が固着されている。

【0022】このオイルポンプ駆動チェーンガイド36 は、オイルボンプ駆動チェーン24の外表面24fに接 して蔵オイルボンプ駆動チェーン24の揺動を防止し、 オイルポンプ駆動チェーン24に一定の張力を付与させ もに、オイルボンブ駆動チェーンガイドの交換を容易に 20 るものであり、弓形のチェーン総触部361を有してい

> 【0023】前記クランクケース6の傾部26の外面2 6 f とカパー体30の内面間には、シールを果すガスケ ット38が介設されている。

【0024】次に、この実施例の作用を説明する。

【0025】オイルボンプ駆動チェーン24及びオイル ポンプ駆動チェーンガイド36を組付ける際には、先 ず、オイルポンプ駅助スプロケット14とポンプスプロ ケット22とにオイルポンプ駆動チェーン24を巻掛け る.

【0026】そして、カバー体30を保持し、先ず、オ イルポンプ駆動チェーンガイド36をチェーンガイド出 入口28から挿入してオイルポンプ駆動チェーン24個 に配置し、次いで、カバー体30をクランクケース6の 御部26の外間261に接し、取付ポルト32、32、 32、32によってカバー体30をクランクケース6の **剣部26に固定して取付けると、オイルポンプ駆動チェ** ーンガイド36がオイルポンプ駆動チェーン24を適正 な強さで押し、オイルボンブ駅動チェーン24の揺動を 防止し、一定の張力を付与する。

【0027】オイルポンプ駆動チェーンガイド36を取 外す際には、上述の順序の遊を行えばよい。

【0028】この結果、オイルボンブ駆動チェーンガイ ド36をクランクケース6の外部から登脱することがで きるので、オイルボンプ駆動チェーンガイド36の答説 のためにエンジン2を分解する必要がなく、オイルボン プ駆動チェ・ンガイド36の数付性を向上させることが できるとともに、オイルボンブ駆動チェーンガイド36 の交換を容易にさせることができる。

(4)

特開平6-299863

ーンガイド出入口28からエンジン2を分解することな く、オイルボンプ駆動チェーン24の伸び状態やオイル ポンプ駆動チェーンガイド36の序託状態等を確認する ことができるとともに、カパー体30によってチェーン

ガイド出入口28を閉塞させることができる。

5

【0030】更に、オイルボンプ駆働チェーンガイド3 6をカパー体30と一体的としたので、オイルポンプ駆 助チェーンガイド36をカパー作30と一体的に取扱う ことができ、オイルボンプ駆動チェーンガイド36の取 上させることができる。

【0031】なお、この実施例においては、オイルポン プ駆動チェーン24の配置状態によっては、オイルボン プ駆動チェーンガイド36の形状やガイド支持ロッド3 4の形状を変更させることが可能であるとともに、クラ ンクケース6に形成するチェーンガイド出入口28の位 置を変更することも可能である。

[0032]

【発明の効果】以上詳細な説明から明らかなようにこの 発明によれば、第1に、オイルボンブ駆動チェーンガイ 20 4 シリンダブロック ドをクランクケースの外部から着脱可能に設けたことに より、オイルポンプ駆動チェーンガイドの希臘のために エンジンを分解する必要がなく、オイルボンブ駆動チェ ーンガイドの組付性を向上させることができるととも に、オイルボンプ駆動チェーンガイドの交換を容易にさ 世得る。

【0033】 第2に、クランクケースの側部にチェーン ガイド州入口を設け、オイルボンブ駆動チェーンガイド をクランクケース内に設置した後にチェーンガイド出入 口を閉塞するカバー体を設けたことにより、クランクケ 30 28 デェーンガイド出入口 ースの伽部のチェーンガイド出入口からエンジンを分解 することなく、オイルボンプ駆動チェーンの仲び状態や

オイルポンプ駆動チェーンガイドの摩耗状態等を確認す ることができるとともに、カパー体によってチェーンガ イド出入口を関連させ得る。

6

【0034】第3に、クランクケースの何部にチェーン ガイド出入口を設け、オイルポンプ駆動チェーンガイド をクランクケース内に設置した後にチェーンガイド出入 口を胡謅するカバー体をクランクケースの創部に着脱可 能に設け、カバー体にはオイルボンプ駆動チューンガイ ドを一体的に設けたことにより、オイルボンブ駆動チェ 扱いを耐使に行わせることができ、銀付性等をさらに向 IO ーンガイドをカバー体と一体的に取扱わさせ、オイルボ ンプ駆動チェーンガイドの取扱いを簡便に行わせること ができ、組付性等をさらに向上させ得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】エンジンの概略正面図である。

【図2】図1の矢印二によるエンジンの側面図である。

【図3】従来のエンジンの振路正面図である。

【図4】図3の矢印罩によるエンジンの側面図である。 【符号の説明】

2 エンジン

6 クランクケース

8 クランク室

12 クランク輪

14 オイルポンプ駆動スプロケット

18 オイルポンプ

20 オイルボンブ軸

22 ポンプスプロケット

2.4 オイルポンプ駅助チェーン

26 クランクケースの側部

30 カバー体

3.6 オイルボンプ駆動チェーンガイド

(5)

特別平6-299863

